

神奈川 秋季リーグ29日開幕

神奈川大学野球秋季リーグ1部は29日、横浜スタジアムで開幕し、6校が10月14日からの最終週まで熱戦を繰り広げる。今春の覇者を狙う桐蔭横浜大に同2位の神奈川大、同3位の関東学院大などがこぎつ追われるか。明治神宮大会につながる関東地区選手権大会の出場権（上位2校）を懸けた戦いの行方を展望する。

桐蔭横浜大は、今春のリーグ戦でMVPと最優秀投手に選ばれたエースの右腕三浦と、打率5割で首位打者に輝いた鈴木聖が軸。4番・1年渡部、全日本大学選手権で本塁打を放った藤坂や武住、田越、140センチの速球が魅力の平野も心強い。

神奈川大は今春打率4割7分7厘の富岡、2本塁打の伊三木が攻撃の要。投手陣はベストナインに選ばれた中野や4試合に先発した

春秋連覇狙う桐蔭大

左腕重田、防御率0・73で抑えに定着した1年岩瀬が中心となる。

関東学院大は、今春15打点2本塁打の1年古寺、ベストナインに輝いた御築、打率4割3分4厘の吉岡の強力打線が再び爆発するか。久保田、山口、福本ら厚みのある投手陣で試合を組み立てたい。

春4位の神奈川工大は打率4割でベストナインに選ばれた下東がけん引する。長打力のある安齊、長嶋、1年清水ら活躍に期待がかかる。春は不振だったサウスポールの二枚看板、島村と真下が奮起を期す。

横浜商大は今春、上位3校から未勝利と苦戦して5位に終わった。最速143キロの左腕渡辺と1年川村が引っ張る。佐藤、大城、西林、藤澤らの打撃陣も鍵

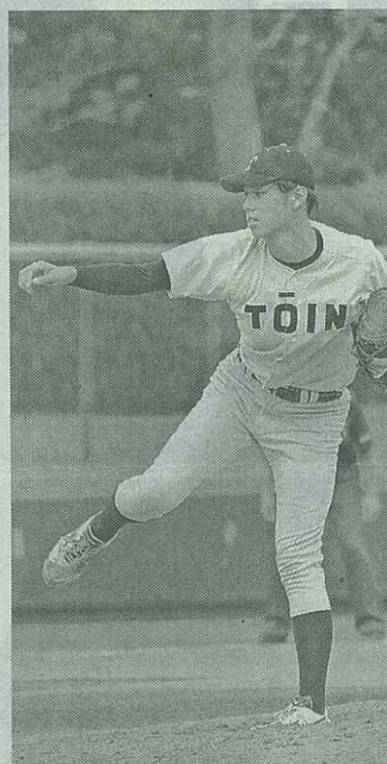
神大、関東大追う展開

【1部】
8月29日（火）
30日（水）
9月7日（金）
8日（土）
16日（日）
17日（日）
23日（土）
24日（日）
30日（土）
10月1日（日）
7日（土）
8日（日）
14日（土）
15日（日）

①桐蔭横浜大	①神奈川大	①横浜商大	①鶴見大	①関東学院大	①相模原大
②横浜商大	②神奈川大	②横浜商大	②鶴見大	②関東学院大	②相模原大
③横浜商大	③神奈川大	③横浜商大	③鶴見大	③関東学院大	③相模原大
④横浜商大	④神奈川大	④横浜商大	④鶴見大	④関東学院大	④相模原大
⑤横浜商大	⑤神奈川大	⑤横浜商大	⑤鶴見大	⑤関東学院大	⑤相模原大
⑥横浜商大	⑥神奈川大	⑥横浜商大	⑥鶴見大	⑥関東学院大	⑥相模原大
⑦横浜商大	⑦神奈川大	⑦横浜商大	⑦鶴見大	⑦関東学院大	⑦相模原大
⑧横浜商大	⑧神奈川大	⑧横浜商大	⑧鶴見大	⑧関東学院大	⑧相模原大
⑨横浜商大	⑨神奈川大	⑨横浜商大	⑨鶴見大	⑨関東学院大	⑨相模原大
⑩横浜商大	⑩神奈川大	⑩横浜商大	⑩鶴見大	⑩関東学院大	⑩相模原大
⑪横浜商大	⑪神奈川大	⑪横浜商大	⑪鶴見大	⑪関東学院大	⑪相模原大
⑫横浜商大	⑫神奈川大	⑫横浜商大	⑫鶴見大	⑫関東学院大	⑫相模原大
⑬横浜商大	⑬神奈川大	⑬横浜商大	⑬鶴見大	⑬関東学院大	⑬相模原大
⑭横浜商大	⑭神奈川大	⑭横浜商大	⑭鶴見大	⑭関東学院大	⑭相模原大
⑮横浜商大	⑮神奈川大	⑮横浜商大	⑮鶴見大	⑮関東学院大	⑮相模原大
⑯横浜商大	⑯神奈川大	⑯横浜商大	⑯鶴見大	⑯関東学院大	⑯相模原大
⑰横浜商大	⑰神奈川大	⑰横浜商大	⑰鶴見大	⑰関東学院大	⑰相模原大
⑱横浜商大	⑱神奈川大	⑱横浜商大	⑱鶴見大	⑱関東学院大	⑱相模原大
⑲横浜商大	⑲神奈川大	⑲横浜商大	⑲鶴見大	⑲関東学院大	⑲相模原大
⑳横浜商大	⑳神奈川大	⑳横浜商大	⑳鶴見大	⑳関東学院大	⑳相模原大
㉑横浜商大	㉑神奈川大	㉑横浜商大	㉑鶴見大	㉑関東学院大	㉑相模原大
㉒横浜商大	㉒神奈川大	㉒横浜商大	㉒鶴見大	㉒関東学院大	㉒相模原大
㉓横浜商大	㉓神奈川大	㉓横浜商大	㉓鶴見大	㉓関東学院大	㉓相模原大
㉔横浜商大	㉔神奈川大	㉔横浜商大	㉔鶴見大	㉔関東学院大	㉔相模原大
㉕横浜商大	㉕神奈川大	㉕横浜商大	㉕鶴見大	㉕関東学院大	㉕相模原大
㉖横浜商大	㉖神奈川大	㉖横浜商大	㉖鶴見大	㉖関東学院大	㉖相模原大
㉗横浜商大	㉗神奈川大	㉗横浜商大	㉗鶴見大	㉗関東学院大	㉗相模原大
㉘横浜商大	㉘神奈川大	㉘横浜商大	㉘鶴見大	㉘関東学院大	㉘相模原大
㉙横浜商大	㉙神奈川大	㉙横浜商大	㉙鶴見大	㉙関東学院大	㉙相模原大
㉚横浜商大	㉚神奈川大	㉚横浜商大	㉚鶴見大	㉚関東学院大	㉚相模原大
㉛横浜商大	㉛神奈川大	㉛横浜商大	㉛鶴見大	㉛関東学院大	㉛相模原大
㉜横浜商大	㉜神奈川大	㉜横浜商大	㉜鶴見大	㉜関東学院大	㉜相模原大
㉝横浜商大	㉝神奈川大	㉝横浜商大	㉝鶴見大	㉝関東学院大	㉝相模原大
㉞横浜商大	㉞神奈川大	㉞横浜商大	㉞鶴見大	㉞関東学院大	㉞相模原大
㉟横浜商大	㉟神奈川大	㉟横浜商大	㉟鶴見大	㉟関東学院大	㉟相模原大
㊱横浜商大	㊱神奈川大	㊱横浜商大	㊱鶴見大	㊱関東学院大	㊱相模原大
㊲横浜商大	㊲神奈川大	㊲横浜商大	㊲鶴見大	㊲関東学院大	㊲相模原大
㊳横浜商大	㊳神奈川大	㊳横浜商大	㊳鶴見大	㊳関東学院大	㊳相模原大
㊴横浜商大	㊴神奈川大	㊴横浜商大	㊴鶴見大	㊴関東学院大	㊴相模原大
㊵横浜商大	㊵神奈川大	㊵横浜商大	㊵鶴見大	㊵関東学院大	㊵相模原大
㊶横浜商大	㊶神奈川大	㊶横浜商大	㊶鶴見大	㊶関東学院大	㊶相模原大
㊷横浜商大	㊷神奈川大	㊷横浜商大	㊷鶴見大	㊷関東学院大	㊷相模原大
㊸横浜商大	㊸神奈川大	㊸横浜商大	㊸鶴見大	㊸関東学院大	㊸相模原大
㊹横浜商大	㊹神奈川大	㊹横浜商大	㊹鶴見大	㊹関東学院大	㊹相模原大
㊺横浜商大	㊺神奈川大	㊺横浜商大	㊺鶴見大	㊺関東学院大	㊺相模原大

（注）横浜は横浜スタジアム、相模原はサーティーフォー相模原球場、関東大は関東学院大ギオンパーク。試合開始時刻は①10時30分②13時③9時④11時30分⑤14時

春季MVPエース 三浦



今春大学初登板も4勝を上げ、エースの座についた桐蔭横浜大の右腕三浦

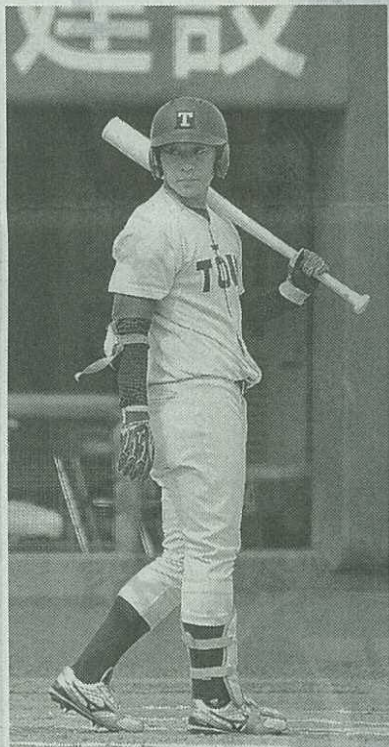
信頼寄せる投打の柱

桐蔭大

春季リーグは10戦全勝 下半身強化とフォームの修正に力を入れた。体重も3キロ増えて80キロとなり、直球の切れもさらに増した。「秋は三振も狙い、勝利の鍵を握る。」

2年生エースの三浦は右肩のけがから復帰し、今春に初登板すると4完投で4勝を挙げた。身長183センチの恵まれた体格から丁寧な速球をコーナーに決めて凡打の山を築いた。今夏の青森キャンプは雨にたたられてオープン戦が中止になる中、

打線けん引 鈴木聖



春季リーグで打率5割とチームをけん引した鈴木聖＝17日、横須賀スタジアム

い、打者を圧倒したい」と自信を見せる。

約3週間ぶりの実戦で、約17日の横浜DeNA戦で4安打4打点4失点の活躍を見せた。三浦は「プロ相手にストライク先行で勝負できた。打線を引っ張った鈴木聖に、直球の切れもさらに増した。秋は三振も狙い、勝利の鍵を握る。」

2年生エースの三浦は右肩のけがから復帰し、今春に初登板すると4完投で4勝を挙げた。身長183センチの恵まれた体格から丁寧な速球をコーナーに決めて凡打の山を築いた。今夏の青森キャンプは雨にたたられてオープン戦が中止になる中、

率1割5分4厘と不振だったが、アッパー気味だったスイングをコンパクトなフォームに改善した。

今夏はキャンプ前に足首を痛めたが、体幹強化と走り込みに励み、スイングスピードが増した。指揮官は「状態の善しあしがあるが、打席に立たせ続けられれば必ず打てる」と信頼を寄せる。

6月の全日本選手権は東海大北海道に惜敗しベスト8進出を逃した。リーグ優勝は通過点ではない。日本一になることが果たすべき使命」と齊藤監督。チームスローガンの「一心」を胸に秋の戦いに臨む。